

生きづらさを抱えた 若年女性の現状と支援

若草プロジェクトの活動から

DV や性暴力、貧困など若い女性を取り巻く「生きづらさ」。
生きづらさを抱える若年女性への支援について、
瀬戸内寂聴さんらが呼びかけた
「若草プロジェクト」の講師から学びます。

第1部 講演

少女、若い女性が抱える困難とは何か



《講師》
大谷 恭子さん
(若草プロジェクト代表理事・弁護士)

H30 **11/18** 日

13:30～16:00 (開場 13:00)

With You さいたま
セミナー室4階

(埼玉県男女共同参画推進センター)

第2部 パネル・ディスカッション

生きづらさを抱えた若年女性の支援を考える

《パネリスト》
大谷 恭子さん・牧田 史さん・遠藤 智子さん

定員
150名

参加
無料

保育・
手話通訳
あり



埼玉県マスコット
「コバトン」&「さいたまっち」

若草プロジェクトについて

貧困、虐待、ネグレクト、DV、いじめ、性的搾取、薬物依存…社会の抱える様々な問題に翻弄され、苦しむ少女・若い女性たち。

自分の問題が本当は何であるかも分からず、心の闇に小さな何か（SOS）を抱えながら生きる彼女たち。

一見すると豊かな日本社会では、そんな彼女たちの「生きにくい」現状やその問題に対して、多くの偏見や誤解があり、十分な支援がなされていません。

若草プロジェクトは、SOSを心に抱えた少女や若い女性たちと、彼女たちを支援する人たち（支援者）とをつなげ、支援を確実に届けるために作家の瀬戸内寂聴さん、元厚生労働事務次官の村木厚子さんの呼びかけによって設立された一般社団法人です。

講師・パネリスト



大谷 恭子 (おおたに きょうこ) さん
若草プロジェクト代表理事
弁護士
日本女子大学非常勤講師



牧田 史 (まきた あや) さん
若草プロジェクト理事
弁護士
東京弁護士会子どもの権利と少年法に関する特別委員会等所属



遠藤 智子 (えんどう ともこ) さん
若草プロジェクト理事
一般社団法人社会的包摂サポートセンター事務局長

申し込み方法

電話・電子メール (m013111a@pref.saitama.lg.jp) で、

- ① 講座名「DV 防止フォーラム」
 - ② 氏名 (ふりがな)
 - ③ 住所 (市町村名のみ、さいたま市の方は区まで)
 - ④ 連絡先電話番号
 - ⑤ 保育の希望の有無
 - ⑥ 手話通訳の希望の有無
- ①～⑥を明記の上、お申し込みください。

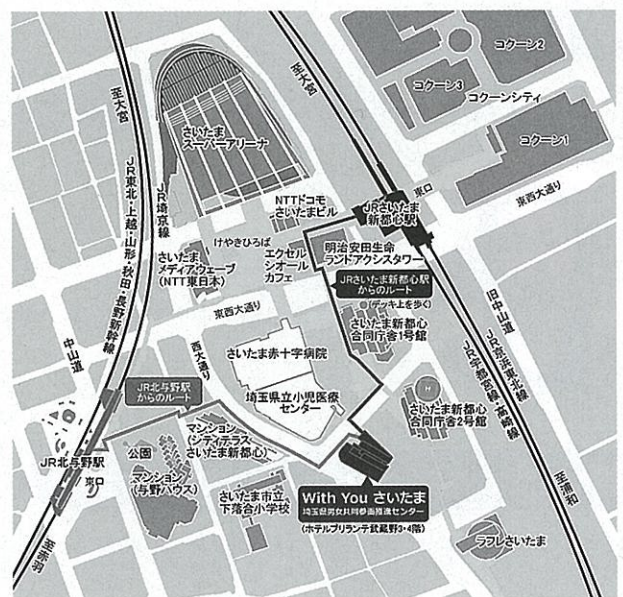
保育について

6か月以上の未就学のお子さまをお預かりします。

- 費用：お子さま一人につき300円
- 定員：20名 (申込順)

申込時にお子さまの名前 (ふりがな)、年齢 (月齢)、アレルギーの有無をお知らせください。

保育申込みは11月9日 (金) まで



【申込み・問合せ先】

埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま) 〒330-0081 さいたま市中央区新都心 2-2
TEL: 048-601-3111 FAX: 048-600-3802 Mail: m013111a@pref.saitama.lg.jp

ホームページ [With You さいたま](#) [検索](#)

※お預かりした個人情報は、本講座の運営目的のために使用し、他の目的で使用することはありません。

